

第 19 回 IEEE 広島支部学生シンポジウム論文フォーマット

The 19th IEEE Hiroshima Student Symposium

Papers Format

電気 太郎[†] 情報 花子^{††}

Taro Denki[†] Hanako Joho^{††}

[†]HISS 大学 工学部 ^{††}HISS 大学 情報工学部

1 概要

これは第 19 回 IEEE 広島支部学生シンポジウムの査読用論文フォーマットである。論文の原稿を執筆する際は、このフォーマットに従うこととする。なお、英語論文は同様の形式だが英語表記のみとする。

2 スタイル

原稿は A4 判を用いることとする。余白は上部 20mm，下部 20mm，左右 20mm にし，内部領域に原稿が収まるようにする。テキストコードは EUC を使用する。

2.1 表題部

表題は見やすくするために大きなフォントを使用することとする。表題の文字の大きさは 14-16 ポイントを使用することとする。著者名等は 10 ポイントを用いる。大きいフォントがないときは太字のフォントを使用する。表題および著者名は和文・英文両方を記す。所属機関名は和名のみを記す。著者が複数で所属がそれぞれ異なる場合もそれぞれ記す。

2.2 本文

1. 本文のフォントの大きさは 9-10pt とする。
2. 本文は 2 段組とし，ページ数は原則 2～4 ページ（両面刷り 1～2 枚）とする（ページ番号は入れないこと）。
3. 本文は「である」調とし，できるだけ平易に表現する。専門用語以外は常用漢字を使用する。句読点は「，」「。」に統一する。
4. 全体を通して用語を統一する。
5. 略語に関しては，（ ）内に名称を記載する。また，脚注を使用してもよい。
6. 数字は原則としてアラビア数字を用いるが，文章になっている場合は漢数字を用いてもよい（例：数 100 m 数百 m）

2.3 図，表および写真

1. 図表は A4 判の紙 1 枚当たり 1～2 点を目安とし，鮮明に描く。また，図および表には表題，通し番号をつける。
2. 図・写真は原稿をそのまま使用するので，大きめに描き，線の太さ，濃淡，文字の大きさに注意して作成する。

3. グラフの縦軸，横軸には必ず軸の名称と単位を記入する。

2.4 文献

1. 引用文献は本文に登場順に通し番号を付け，本文中該当部分に [?] 等のように印をつける。
2. 1 文献につき 1 番号を対応させる。同一著者の別の文献は別番号とする。
3. 文献の引用にあたっては必ず出典を明記し，必要に応じて原著者の了承を得る。
4. 文献の著者名は日本語ならばフルネームで示し，英語ならば名前はイニシャルで書く。

3 査読用論文の送付先

第 19 回 HISS ホームページの査読用論文提出フォームにて，連絡先の住所，所属，名前，投稿論文の分野，等必要事項を記入し，原稿 PDF ファイルを 2017 年 9 月 1 日 (金) までにアップロードする。

4 問い合わせ先

質問等は下記までお問い合わせ願います。

〒 690-8504

島根県松江市西川津町 1060

島根大学大学院 総合理工学研究科 総合理工学専攻

第 19 回 HISS 論文 TP 委員長 武井 瑞月

E-mail : hiss19tp@zakilab.net

第 19 回 HISS ホームページ: <http://hiss19th.sakura.ne.jp/>

参考文献

- [1] T.Denki,H.Joho,"19thHISS," *IEEE*,Vol.1,No.1,pp.1-10,2015.